

2020年度 伝統文化と環境福祉の専門学校 伝統建築学科
第1回教育課程編成委員会 会議議事録

開催日時：2021年3月25日 15:00～15:45

会場：伝統文化と環境福祉の専門学校 2階 会議室

出席者：川上巧、岩崎成正、井土英樹（事務局）、後藤唯（事務局）

議事録

- 1 開会 後藤より職業実践専門課程の説明とともに開会
- 2 副校長挨拶 後藤より挨拶
- 3 井土より、前年度、今年度の教育実績報告と次年度に向けた教育課程の素案について説明
- 4 質疑
 - 岩崎 就職内定の内訳について質問
 - 後藤 内定状況の詳細について説明
 - 川上 専任講師の確保、非常勤講師の確保について確認
佐渡ヘリテージマネージャー協会についての情報提供
 - 岩崎 佐渡市の文化財修復、修繕事業について情報提供
 - 川上 佐渡ヘリテージマネージャー協会が受注の佐渡市工事について見学等を教育課程に組み込めないか提案
 - 岩崎 見学については所有者の確認が必要で、個人情報との兼ね合い等も出てくるとの説明
 - 井土 佐渡市と連携しながら、可能なものは見学を実施したい。ただし、実施の時期や見学受け入れ可能人数等の調整も出てくることから、現場ごとの判断となる旨説明
 - 川上 その他佐渡市の文化財についての現状と連携を提案
 - 岩崎 現在進行の現場について説明
 - 川上 見学内容は毎年一律ではなく、その年度次第であること説明
 - 井土 佐渡市、ヘリテージ協会と連携を取りつつ、情報をいただき対応したい。これまで以上の連携と情報共有をお願い。
 - 川上 卒業生の職種から、宮大工に偏っていた過去と比べると、モノづくり系として、幅

広い職種への就職に変わっている。各職種の講師を招いた講義を行ってはどうかとの提案。

多様な講師が数か月ずつ講義する形を提案

井土 就職先は多様化しているが、基本となるノミ、カンナ等の手道具の技術習得は共通して必要。その時間を確保しつつ、学生へ多くの可能性を提案することも必要になる。講師確保も加え、検討を進めていきたい。特に、講師確保が重要と説明

委員より学校の回答について了承

井土 現在の次年度教育課程に今回の会議結果を反映したものを早急に作成し、年度内に再度会議を行う旨、資料は事前配布とする旨説明。

5 閉会 後藤より会議の御礼と閉会

2020年度 伝統文化と環境福祉の専門学校 伝統建築学科
第2回教育課程編成委員会 会議議事録

開催日時：2021年3月30日 15:00～15:45

会場：伝統文化と環境福祉の専門学校 2階 会議室

出席者：川上巧、岩崎成正、井土英樹（事務局）、後藤唯（事務局）

議事録

1 開会 後藤より開会

2 副校長挨拶 後藤より挨拶

3 質疑

井土 事前の配布資料について説明

川上 第一回の議事が反映されているので、今年度も進めてほしい

岩崎 事前資料の了承

井土 今年度の最終就職状況と次年度の教務体制、学生数など追加説明
委員から了承

4 閉会 後藤より会議の御礼と閉会